

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室
				担当職員 山内
日 時	平成28年9月16日(金)			開 議 午後3時00分
				閉 議 午後3時43分
出席委員	石野 山本 三上 奥野 田中 竹田 木曾 (堤委員欠席)			
執行機関出席者				
事務局	門事務局長、山内事務局次長			
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員1名(小松)

## 会 議 の 概 要

15:00

### 1 開議

### 2 案件

#### 事務事業評価対象事業の論点整理について

<石野委員長>

これから、事務事業評価対象事業の論点整理を願う。

事務事業評価は、事業の目的や手法、成果、コスト、方向性等を視点として、評価を行っていただくが、時間の制約もあるため、事前に論点とすべきことを委員間で整理しておく必要がある。

当日、この論点に沿った質疑を行い、限られた時間の中で適切な評価ができるよう、本日これから、論点整理を願うものである。

#### (1) 生涯学習推進経費

##### (財団活動経費(生涯学習かめおか財団補助金)、生涯学習賞経費)

<木曾委員>

生涯学習推進経費の中の財団関係経費に関しては、これまでから、細かい数字的な質疑が多いので、そういった内容については、事前に資料を出してもらって、限られた時間の中で、中身の話ができるようにしてもらいたい。

<事務局次長>

事務事業評価資料において、各生涯学習事業に係る詳細な資料を出してもらっているので、参照願いたい。

<木曾委員>

限られた時間の中で、事業の内容について、重点的に質疑するようにはしていないといけないのではないか。

<事務局次長>

1つの事業で45分という時間設定をさせていただいており、その中で質疑の時間は約10分と考えているが、当然それよりも長くなったり、短くなったりすることはある。

<奥野委員>

資料の中で、国際交流事業については、14件の開催で400人の参加人数というこ

とであり、事業の見直しが必要ではないかと考える。

他の事業についても、件数と人数の状況によって、当初見込んでいた効果があったのかを考えなければならないのではないかと。

限られた財源の中で、今後の事業展開を考えていただきたい。

<竹田委員>

財団補助金の中で、大きな部分を占めているのが、7人の職員等の人件費である。

今後、事業を進めていくにあたって、人事的な部分の確認をしていくのも面白いのではないかと思う。

人件費がいる、いらぬ問題ではなく、今後、財団を維持していくにあたって、逆三角形のような職員の年齢構成がよいのかどうか確認していきたい。

<山本副委員長>

前回の分科会での事務事業評価対象事業の選定理由の中で、生涯学習事業、生涯学習賞経費にしばって、改革改善が図られているかどうかを確認していきたいと言っておられたように思うので、広げるのではなく、その中で論点をしばって考えていった方がよいのではないかと。

<三上委員>

生涯学習賞については、市民が受賞するわけではないし、事業実施により、市民の生涯学習に対する意識とか、事業への参加につながっているのか。

これまで、寄附をいただいた等の経過の中で事業を実施しているだけであれば、今後の方向性について考える時かなと思う。

<奥野委員>

生涯学習事業補助金が多額となっているが、その内容の詳細を確認していきたい。

## (2) 地域イントラネット管理経費

<木曾委員>

当該事業については、終了に向かっていくべきであり、整理ができるものについては、速やかに整理すべきと考えているので、その辺りを聞いていきたい。

## (3) 要保護・準要保護児童生徒援助経費(小学校費・中学校費)

<田中委員>

地方交付税の算定項目の中に、要保護・準要保護児童生徒援助経費のどの項目が含まれているのか確認していきたい。

亀岡市が支給している対象経費と、地方交付税算定の対象経費について、確認してその比較をしていきたい。

## (4) 放課後児童対策経費

<三上委員>

拡充が必要とされている事業であるが、必要な拡充に対して、指導員の数や経費面も含めて、受け入れ態勢の充足状況を確認していきたい。

<田中委員>

場所の問題も大きな課題であり、一層、安全でよりよい場所の確保の状況について確認していきたい。

< 奥野委員 >

学校施設や学習用具について、同じ学校の中であっても、放課後児童会では使用できなかったり、縦割りの弊害があるように思うので、改善ができないものかと思う。

また、長期休暇、特に夏休みに一日中補充員がついていられない状況があるように思う。今後、昼で交代できるような人員の確保について、検討が必要であると思うので聞いていきたい。

< 木曾委員 >

朝と夕方の時間延長の状況について、以前にも議論したことがあるように思うが、どうか。

< 山本副委員長 >

その件については、今日の常任委員会でも質問させていただいたが、まだ検討中であるということであった。

< 木曾委員 >

朝と夕方、それぞれ30分ほどのことであるが、保護者にとっては切実に望まれていることでもあり、今後の課題だと考えるので確認していきたい。

< 山本副委員長 >

資料の「活動実績」の中で、「長期休業期間及び代休開設日の開設時刻を30分早めて、午前8時から開設することなどの施策の拡充を行った」との記載があるので、朝の受け入れについては、一定、改善されているようである。

### 3 その他

審査日程

< 石野委員長 >

事務局より、審査日程を説明願う。

(事務局次長から、レジユメに記載の審査日程を説明)

< 石野委員長 >

今回は、9月20日(火)午前10時から全体会、引き続き、10時30分から分科会を開催し、決算審査をよろしく願います。

他になければ、これで総務文教分科会を閉議する。

15 : 43 閉議